

Nagano Canvas ～つながる、広がる、みんなの声～

意見募集結果

【ひと・まち・産業】の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

設問：【ひと・まち・産業】の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

募集期間

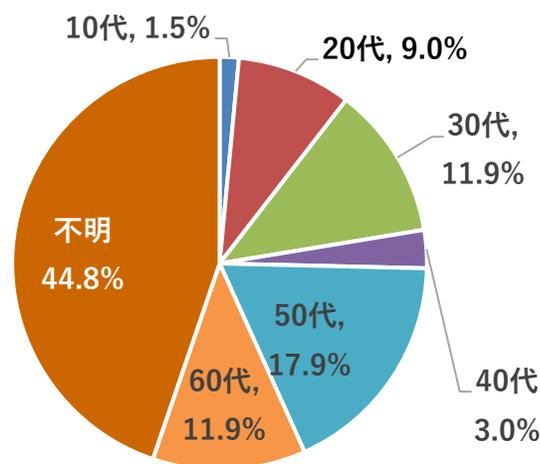
- 【ひと】 12/10～1/4 (25日)
- 【まち】 12/5～1/4 (30日)
- 【産業】 12/2～1/4 (33日)

- ・ **全体** : 回答者数は全部で67名。
- ・ **分野別** : 特に【産業】に関する設問で回答者が多い。
- ・ **年齢別** : 選択式設問では50代、コメントでは20代・60代の回答が多い。一方で40代の回答が少なくなっている。

回答者 (全体)

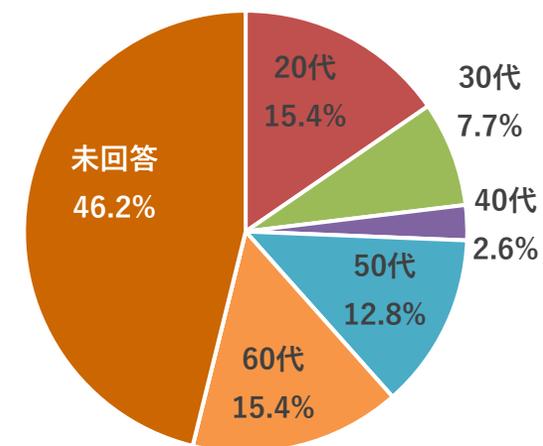
選択式設問：67名

- 【ひと】 16名
(内、ながの電子申請サービスによる回答 5名)
- 【まち】 22名
(内、ながの電子申請サービスによる回答 8名)
- 【産業】 29名
(内、ながの電子申請サービスによる回答 9名)



コメント：39名

- 【ひと】 10名
(内、ながの電子申請サービスによる回答 2名)
- 【まち】 15名
(内、ながの電子申請サービスによる回答 5名)
- 【産業】 14名
(内、ながの電子申請サービスによる回答 5名)



▶ 【ひと】 の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

選択式設問

選択式設問への回答者数

16名

性別

男性：女性

8：3

年齢構成

10代	20代	30代	40代	50代	60代
1	2	4	0	0	2

(年齢不明7名を除く)

回答結果

選択肢	回答数	回答率 N=16
子ども、若者が主役	7	43.8%
多様な世代が自由に学べる環境	4	25.0%
個々の違いを受け入れ合い、多様な主体が活躍	5	31.3%
心も身体も健康	8	50.0%
その他	2	12.5%

・「心も身体も健康」が最も多く、回答者の半数が選択。

▶【ひと】の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

コメント

自由回答への回答者数

10名


性別

男性：女性

7：1

年齢構成

20代	30代	40代	50代	60代
2	2	0	0	2

(年齢不明4名を除く)

分類	主な意見（一部抜粋）
子ども、若者が主役	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代が挑戦できる環境が大事。 ・若者たちが心のよりどころにできる場所を、沢山もてることが大事。
個々の違いを受け入れ合い、多様な主体が活躍	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の有無や年齢の違いにかかわらず、誰もが気軽に声を掛け合える環境であって欲しい。 ・地域の交流機会が少ない。人々が助け合い、心を開いて交流することで、素敵なまちになる。 ・違いを理解し、自分を理解し、多様な主体を認識すれば、支え合っていける。
心も身体も健康	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが安心できる社会を作るために市民が健全な心と体を持ち続けることが大切。 ・世代を超えた交流により、社会のつながりや相互理解が深まる。それが居場所づくり、孤立防止にもつながる。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・老若男女、繋がりや関わりがある社会が大事。 ・集える場所や機会があり、自然や季節を感じたり、歴史や最新技術を知ったり、知識や経験を話し合ったり教え合ったりして、刺激を与えあえるまちが良い。

▶【まち】の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

選択式設問

選択式設問への回答者数

22名

性別

男性：女性

10：4

年齢構成

10代	20代	30代	40代	50代	60代
0	2	1	0	5	3

(年齢不明11名を除く)

回答結果

選択肢	回答数	回答率 N=22
長野のイメージでもある（自然豊かな環境）を維持	5	22.7%
環境のことを自分事に	2	9.1%
災害に強いインフラと地域のネットワークの構築	8	36.4%
多様な世代が地域活動に参加	11	50.0%
車に頼らず移動ができる環境	11	50.0%
中心市街地に豊かな自然と人の賑わいが共存	6	27.3%
その他	2	9.1%

・「多様な世代が地域活動に参加」「車に頼らず移動ができる環境」が最も高く、回答者の半数が選択。

▶【まち】の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

コメント

自由回答への回答者数

15名



性別

男性：女性

7：3

年齢構成

20代	30代	40代	50代	60代
2	0	0	4	2

(年齢不明7名を除く)

1/2

分類

主な意見（一部抜粋）

長野のイメージでもある（自然豊かな環境）を維持

- ・長野市の魅力は、適度な都市機能と大自然が融合していること。もっと全国に向けてアピールするべき。
- ・長野市のおいしい水と空気を感じ、米・野菜・肉・魚に感謝し、同じ環境で育った自分を誇りに思えるまちが良い。
- ・多様な人のつながりで、身近な自然の豊かさを共有しつつ、社会課題を解決するまちが理想。

環境のことを自分ごとに

- ・長野にある豊かな自然を維持するためにも、まずは自然を知る、自然に触れる、そして「感じて考える」ことが「自分ごとになる」大事な第一歩ではないか。

災害に強いインフラと地域のネットワークの構築

- ・行政には最低限のインフラの維持をお願いしたい。
- ・原動力となる「人」の力が活かされる地域が育っていけば、災害時にも心強い。
- ・水道等のインフラを安く安心して利用出来ると安心して生活ができる。

多様な世代が地域活動に参加

- ・高齢者、子ども、障害のある人、子育て中の親など、多様な人のつながりで、社会課題を解決するまちが理想。
- ・経済的不平等があると平等な地域活動が出来ないので、まずは不平等を無くすことが必要。

▶ 【まち】 の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

コメント

2/2

分類	主な意見（一部抜粋）
車に頼らず移動ができる環境	<ul style="list-style-type: none">・公共交通機関の充実による、車に頼らないまちづくりが望ましい。・街並みも障害者や高齢者でも歩きやすい街にして欲しい。・車より空間効率がいい移動手段に投資されれば車の数が減り、混雑が減って便利になる。・LRT整備により、通勤やビジネスの利便性向上、コンパクトな都市形成が期待される。・渋滞の無い道路、余裕のある歩道、幹線道路の右折専用車線、無人運転のバス等が必要。
その他	<ul style="list-style-type: none">・大型店の誘致、長野にはないものを誘致する必要がある。・長野市という街に誇りを持つ意識が大切。地域イベントなどを通じて行動範囲の拡大を促すアプローチを行うことで都市への関心も高まる。

▶ 【産業】 の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

選択式設問

選択式設問への回答者数

29名

性別

男性：女性

12：8

年齢構成

10代	20代	30代	40代	50代	60代
0	2	3	2	7	3

(年齢不明12名を除く)

回答結果

選択肢	回答数	回答率 N=29
小さい頃から芸術を身近に	6	20.7%
観光と文化芸術の双方が周遊できる環境	13	44.8%
子どもたちが様々な運動を体験	5	17.2%
だれでも体を動かせる場所、施設の整備	10	34.5%
市外に向けた新しいイベントを開催	2	6.9%
情報通信産業が集積	1	3.4%
ジビエが市内に浸透	3	10.3%
新しい農産品ブランドが誕生	5	17.2%
その他	6	20.7%

・「観光と文化芸術の双方が周遊できる環境」が最も高い。

・他の分野に比べて選択肢数は多いが、文化・芸術観光関連に回答が集中している。

▶ 【産業】 の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

コメント

自由回答への回答者数

14名

性別

男性：女性

6：3

年齢構成

20代	30代	40代	50代	60代
2	1	1	1	2

(年齢不明7名を除く)

1/2

分類	主な意見（一部抜粋）
小さい頃から芸術を身近に	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが楽しめる分野横断的な役割をアートやスポーツが担うと思う。 ・文化芸術へのアクセスが容易で身近にある街になれると良い。
観光と文化芸術の双方が周遊できる環境	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の暮らしと観光・芸術が両立できるような環境を目指せば、住みやすくユニークで、誇りを持てるまちになるのではないか。 ・豊かな自然と文化芸術は長野市の魅力。周遊できる環境整備とともに革新的なイベント展開によって長野市を活性化することが重要。 ・農産物のブランド化や、ペット連れでも楽しめる芸術関連の施設の整備、音楽と食が楽しめる音楽イベントやマルシェの開催で長野市の魅力を強化してほしい。 ・観光施設と芸術を連携させて売り出すことで他自治体にはない魅力的な体験ができる街になる
子どもたちが様々な運動を体験	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代の育成のため、子どもたちが様々な運動を体験できる機会の創出が必要。

▶ 【産業】 の分野で、特に重要だと思う未来は何ですか？

コメント

2/2

分類	主な意見（一部抜粋）
だれでも体を動かせる場所、施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代で楽しめる音楽やスポーツを普及させる仕掛けがあると面白い。大人がワクワクしていれば、子どももワクワクして育っていけるのではないか。 ・単に場を整備するだけでなく、イベント開催などによって活力を生み出す仕掛けづくりに注力すべき。 ・まちかぎりモトみたいな予約システムがLINEから出来るといい。
市外に向けた新しいイベントを開催	<ul style="list-style-type: none"> ・リンゴやお米などの長野市の魅力を新しい角度から市外にアピールしてほしい。また、登山やマウンテンバイク、景色、スキー等を活用して地域性を活用するのが良い。 ・SNSなどで市外への情報発信を強くし、アニメや映画の舞台として押し出すと良い。
情報通信産業が集積	<ul style="list-style-type: none"> ・「長野市ブランド」の構築とともに、情報通信産業の集積とデジタル技術を活かした戦略的な魅力発信が必要。
新しい農産品ブランドが誕生	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の農産物がブランド化、商品化することで、それを目当てに観光客が長野市に訪れる。 ・自然豊かなので、食文化も魅力である。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏の企業に勤める人が在宅勤務をしながら長野市で生活をしているというケースが増えており、こうした人たちに選んでもらえる都市になれるような環境整備をしていくべき。車を持たずに生活することも多いそれらの層に向けたコンパクトなまちづくり、充実した子育て環境を用意することが大切。 ・市街地と山間地の隔たり、南北の分断などに配慮したバランスある整備をしてほしい。 ・子どもや高齢者、障害のある人に優しいまちになってほしい。 ・長寿県である原因分析や、長寿県だからこその課題解決に特化すれば一つの産業が生まれると思う。 ・細かく区切られ歪な形をしている農地の集約化が必要。